

2017年7月26日水曜日

日本王座挑戦者決定戦、8月から順次開始

今年度から開催される「日本王座挑戦者決定戦」の全カードが明らかになった。26日に都内で行われたJBCランキング会で、日本プロボクシング協会（渡辺均会長）が発表した。

「日本王座挑戦者決定戦」はその名の通り、日本タイトルの指名挑戦権をかけたワンマッチで、全階級で行われる。原則的に9～12月にかけて各階級の上位ランカーで争われ、勝者はチャンピオン・カーニバルで日本チャンピオンに挑戦することができる。従来の「最強後楽園」を発展させたかたちだ。各階級のカードと開催日は以下の通り。試合はいずれも8ラウンド制で行われる。



左から末吉、長嶺、吉野

◇ミニマム級：8月20日

②平井亮輝（千里馬神戸）－⑦松井謙太（三河）

◇L・フライ級：10月8日

②小野晃輝（筑豊）－③板垣幸司（広島三栄）

◇フライ級：10月21日

①長嶺克則（マナベ）－③星野晃規（M.T）

◇S・フライ級：11月11日

②翁長吾央（大橋）－⑨久高寛之（仲里）

◇バンタム級：10月21日

②菊地永太（真正）－③鈴木悠介（三迫）

◇S・バンタム級：11月4日

①中川勇太（角海老宝石）－④石本康隆（帝拳）



左から福本、デスティノ、岩井

◇フェザー級：10月21日

①岩井大（三迫）－②源大輝（ワタナベ）

◇S・フェザー級：11月4日

②末吉大（帝拳）－⑤高畑里望（ドリーム）

◇ライト級：10月21日

①吉野修一郎（三迫）－④スパイシー松下（セレス）

◇S・ライト級：12月8日

①デスティノ・ジャパン（ピューマ渡久地）－②岡本和泰（奈良）

◇ウェルター級：10月21日

③尹文鉉（ドリーム）－④矢田良太（グリーンツダ）

◇S・ウェルター級：11月予定

②新藤寛之（宮田）－③コブラ諏訪（ピューマ渡久地）

◇ミドル級：11月4日

①福本祥馬（角海老宝石）－②竹迫司登（ワールドスポーツ）

※左が上位者。丸数字は6月度の日本ランキング順位